

# 環境の変化に立ち向かう 2021年度

2021年度を迎え、私たちの生活環境、企業を取り巻く経営環境は一変しております。今回は「環境の変化に立ち向かう2021年度」仙台北税務署署長と仙台北法人会会長が大いに語る！と題しまして、お二人に対談していただきます。

署長) 2020年度は、やはり新型コロナウイルスの影響により社会の環境が大きく変化した1年だったと感じています。政府による緊急事態宣言の下、国税では、確定申告会場の3密回避のため、令和元年分の所得税等の申告期限が全国一律で延長となったほか、新型コロナウイルスに起因して多くの事業者の収入が急減している状況を踏まえて、納税の特例猶予をはじめ

人が集まる活動を基本としている法人会ですが、昨年度の取組について教えていただけますか。

会長) 生活環境、経済環境が大きく制限され、仙台市内の様々なイベントが中止となる中で、11月に親会と女性部会、青年部会が協働し、感染防止策を講じながら「税の絵はがき展」を開催いたしました。会員の皆さん、出演に協力していただいた皆さんに感謝しております。発表の場を失った小中学生の吹奏楽の演奏など、生き生きと楽しそうな表情に触れることができました。



めとした税制上の措置などが設けられました。一方で、来署する方は減っていますが、電子申告する方が増加しているという変化も感じられました。

このような税務を取り巻く環境の変化に対応するため、仙台北税務署では、新しい生活様式を実践しつつ、コロナ禍での納税者の皆様の置かれた状況や心情に配慮した行政サービスに努めてまいりました。また、東京オリンピックの延期など、予想外の出来事も多くありましたし、「コロナ禍で会合や打合せの自粛により、関係団体の皆様と情報交換できる機会が少なかった」と残念でした。

法人会も、この1年「コロナと向き合ってきたわけですが、会長は2020年度をどのように感じましたか。

会長) 想定外の出来事が日本の

(弁当)を企画するなど、このコロナ禍で様々な業界が打撃を受けている中、今回は飲食業界にスポットを当てて支援活動を行ないました。また、小学校の租税教室においても、楽しみながら(ゲーム感覚で)税の大切さが学べるツールを考え、など次代を担う青年部会の発想・実行力を頼もしく感じています。

仙台北法人会に期待することを阿部署長お聞かせいただけますでしょうか。

署長) 仙台北法人会の皆様には、税に関する研修会の開催をはじめ、租税教室の講師や絵はがきコンクール開催など、税の啓発活動や社会貢献活動に積極的に取り組んでいただいております。そのことに対して、厚く感謝を申し上げます。仙台北法人会は、私ども税務行政を担う税務署にとりまして、大変心強い存在です。



みならず世界中を席巻し、不安の中過ごした1年でした。何よりも情報の重要度が増す中、法人会は税に関する情報共有ができる素晴らしい組織であることも実感しました。通常社員総会をはじめ支部総会、部会総会、年が明けての賀詞交歓会など会員の皆さんが集まる情報の交換の場は、残念ながらすべて中止しましたが、この状況下でありながらも、退会者が少なかったことは会員のみなさんに感謝しております。

新型コロナウイルスの出現で、生活様式をはじめ経済活動などの環境が大きく変化する中での取組についてご紹介ください。

私たちの様々な取組は、税務のよき理解者である仙台北法人会の皆様のご理解とご協力のおかげです。我々にとって、非常に頼りになる組織であると認識しておりますので、これからも各種の取組に対しまして、引き続きご支援、ご協力をいただければ幸いです。

阿部署長からの大きな期待を受けて、会長から法人会としての取組をお聞かせください。

会長) 仙台北法人会は、異業種交流で人脈を広げながら税知識を身に付け、社会貢献にこれからも努めます。特に租税教室については、児童の皆さんが正

署長) 新型コロナウイルスの影響により、昨年と同様、令和2年分の所得税等の確定申告期限についても4月15日まで延長となりました。今年も確定申告会場の3密回避のため、e-Tax申告を呼びかけています。新たな取組としては、申告会場での整理券配付や、LINEでの事前予約の導入などを行っています。税務署は、申告や相談を通じて事業をなさっている方々のコロナ禍での苦労などを強く感じる事ができます。納税者の視点に立つて、我々ができることに生懸命取り組みたいと考えています。

私たちが税の大切さを理解し、将来の日本を担うことができるよう法人会としても協力し、力を入れないとと考えています。

この街で事業をする企業が集まりとして、みんなであれば何かができると思います。これからは住みやすい街、明るく元気な街、他から羨ましがられる街づくりに貢献したいと考えています。この度、広報誌をこれまで以上に皆さんに手にとって読んでいただけるようリニューアルしました。仙台北法人会の活動を理解していただきこれからもご支援をお願いします。

司会/公益事業推進委員長 清水俊弘 ※撮影のため一時マスクを外しました。



仙台北法人会 会長 (株式会社清月記 代表取締役) 菅原 裕典

仙台北税務署 署長 阿部 清克 氏

